

上高野だより

～第2回 学校評価アンケートについて～

ホームページ 検索→ URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kamitakano-s/>
TEL 075-701-3995 FAX 075-711-1990

令和4年3月7日
京都市立上高野小学校
校長 吉岡 正重

A：よく出来ている B：大体よく出来ている C：あまり出来ていない D：出来ていない
(設問3…A：家族 B：先生 C：友だち D：その他)
(上段：R3年12月 下段：R3年7月 単位：%)

学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果と考察を生かして、今後もよりよい学校づくりに努めてまいります。

設問項目	児童						保護者						教職員					
	設問	A	B	C	D	合計	設問	A	B	C	D	合計	設問	A	B	C	D	合計
学校に楽しく通っている	1	56	31	9	4	100	1	57	38	4	1	100	1	0	94	6	0	100
		62	30	5	3	100		55	39	4	2	100		18	82	0	0	100
学校のことを家で話している	2	45	36	14	5	100	2	37	50	12	1	100	2	6	82	6	6	100
		46	36	13	5	100		34	51	14	1	100		6	88	6	0	100
困ったことはだれに相談しているか (A:家族 B:先生 C:友だち D:その他) (教職員：児童は困ったことがあれば担任に相談している)	3	70	8	17	5	100	3	91	3	5	1	100	3	12	71	17	0	100
		71	9	17	3	100		92	1	5	2	100		0	100	0	0	100
授業はわかりやすい (保護者・教職員：学習内容を理解している)	4	47	35	11	7	100	4	27	62	10	1	100	4	6	88	6	0	100
		53	35	7	5	100		25	61	12	2	100		0	75	25	0	100
家庭学習の意欲・習慣づけができています	5	52	22	11	15	100	5	20	56	21	3	100	5	6	76	12	6	100
		55	24	10	11	100		21	55	21	3	100		5	77	12	6	100
読書習慣がついている	6	52	18	20	10	100	6	19	35	36	10	100	6	6	76	12	6	100
		54	24	15	7	100		22	31	37	10	100		23	53	24	0	100
翌日の用意をし、忘れ物をしていない	7	33	47	15	5	100	7	18	55	24	3	100	7	0	44	50	6	100
		35	46	15	4	100		19	54	21	6	100		0	59	35	6	100
自分からあいさつができています	8	52	30	14	4	100	8	22	58	18	2	100	8	0	55	39	6	100
		52	28	15	5	100		21	57	19	3	100		18	47	29	6	100
友だちと仲良くすごせています	9	69	25	5	1	100	9	46	52	2	0	100	9	11	72	17	0	100
		75	19	4	2	100		43	54	3	0	100		18	82	0	0	100
社会・学校・クラスのきまりを守れている	10	52	40	6	2	100	10	33	58	8	1	100	10	5	67	28	0	100
		49	40	8	3	100		37	55	7	1	100		5	71	24	0	100
正しくやさしい言葉づかいができています	11	39	46	11	4	100	11	20	59	20	1	100	11	0	67	33	0	100
		46	38	12	4	100		19	59	20	2	100		17	71	12	0	100
規則正しい生活ができています	12	43	37	15	5	100	12	30	56	13	1	100	12	0	89	11	0	100
		44	37	14	5	100		33	57	9	1	100		6	82	12	0	100
安全を意識できています	13	72	20	5	3	100	13	34	57	8	1	100	13	6	72	22	0	100
		78	16	5	1	100		37	55	8	0	100		17	71	12	0	100

＜学習面＞
学習については、設問4「授業はわかりやすい（学習内容を理解している）」において、児童アンケートのA評価の減少とCD評価の増加が見られました。全体指導を進めつつ個別に丁寧な支援をするために、新型コロナウイルス感染症対策の中でも学習内容の理解をより確かなものとするよう、教材研究・授業改善に取り組んでいきたいと思ひます。また、設問6「読書習慣について」において、児童アンケートのAB評価の減少とCD評価の増加が見られました。コロナ対策を視野に入れながら、学校図書館の貸出日の増加、家庭への持ち帰りも可能とし、少しずつ緩和しながらの取組を進めていますが、より一層学校図書館の活用を促進していけるよう工夫してまいります。

＜生活面＞
生活面に関する評価については、設問8「自分からあいさつができています」の児童と保護者アンケートは大きな変化はありませんが、教職員アンケートにおいてA評価が減少しC評価が増加した結果となりました。我々大人が見本となり、児童が自らあいさつすることができるよう努めていきたいと思ひます。 設問10「社会・学校・クラスのきまりを守れている」では、児童のA評価が増加しています。きまりを守り、よりよく学校生活を過ごそうと意識している子どもたちの様子がうかがえます。

＜総括＞
児童は、日々のマスクの着用や給食での「黙食」などコロナ対策のために様変わりした生活様式にも、すっかり順応してくれているように感じられますが、現在の情勢では、感染も拡大しておりまだまだ油断ができない状況です。アンケート自由記述欄においても、学校行事の実施についてなどコロナ関連でのお言葉も多くいただいています。今回いただいたアンケート結果を基に、情勢を見極めつつ今後も児童がよりよい学校生活を送ることができるよう教職員一同研鑽を積み、努力を続けていきたいと考えています。今年度も本校の学校教育にご理解ご支援いただきありがとうございました。